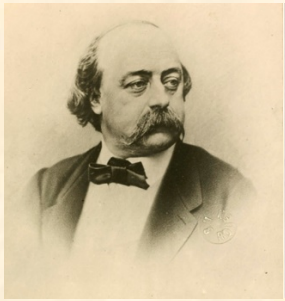
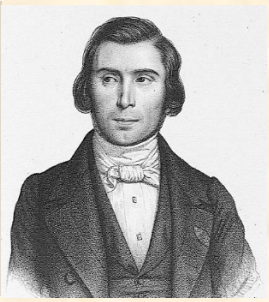
公開講演会





生物学と宗教：

プーシェ、ミシュレ、フローベール

Biologie et religion :

Félix-Archimède Pouchet, Michelet et Flaubert

講師：ジゼル・セジャンジェール（パリ東大学教授）

（フランス語、入場無料、通訳あり）

日時：2019 年 4 月 6 日（土） 15 : 00 ~ 17 : 00

場所：中京大学 名古屋キャンパス 5 号館 532 教室

（名古屋駅より 30 分・地下鉄「八事」駅 5 番出口から右手をあがる）

講師：Gisèle Séginger

パリ高等師範学校（フォントネー=オ=ローズ校）出身。1991 年、パリ第８大学文学博士。ストラスブール第２大学助教授、同大学准教授を経て、2004 年度よりパリ東大学教授。フランス大学学士院メンバー。フランス１９世紀文学研究の第一人者であり、フローベールを中心に、世紀前半のロマン派から世紀末の自然主義まで、幅広い領域で卓越した業績を残している。『聖アントワーヌの誘惑：作家の誕生と変貌』（1997）、『フローベール、歴史の詩学』（2000）、『有限性の叙情：ミュッセと詩』（2015）など著書多数。近年ではプレイヤード版フローベール全集の編纂に関わり、2017 年『フローベール辞典』（Honoré Champion）を責任編集、2018 年には『ボヴァリー夫人』の校訂版（Flammarion）を新たに刊行した。

主催：中京大学 中島太郎（国際教養学部准教授）研究室
問い合わせ： Email : t-nakajima@lets.chukyo-u.ac.jp